







女ばかりで「青い鳥」というユニークな劇団をやつて木野花さんといふ人に会った。決まったく主催者も座付作成者もいなく、ワイワイガヤガヤ作った脚本のペニネー

ムが「一堂礼」という人を食つたのだ。このところ、この劇団がたいへんな売れっ子だ。

仲間と食えない演劇活動を十年余りやつてきたのはようやくこうなったのはことだと言ふ。「好きなことを仕事にした」という

## 社会の窓

要幹線道路、延べ五十キロメ

▼検診内容…①胸部レントゲン

1 (☎ 311586)

### 日程・会場

月日	時間	会場
9月16日(火)	△午前9時30分～11時30分 ○午後1時30分～3時30分	○日本キリスト教団芦屋西教会前(西山町9-14)
9月19日(金)	○浜風小学校(浜風町1-1)	■
9月20日(土)	△保健センター(公光町5-10)	■
9月22日(月)	△翠ヶ丘集会所(翠ヶ丘町9-15) ○芦屋保健所(公光町1-23)	■
9月27日(土)	△三条老人憩の家(三条町9-14)	■
9月29日(月)	△芦屋くすのき住宅(県公社)中庭(楠町13-27) ○芦屋センターマーケット北側(大東町10-3)	■
9月30日(火)	○宮川幼稚園(浜町1-20)	■
10月1日(水)	○竹園集会所(竹園町5-6)	■
10月2日(木)	○蘭西信用金庫打出支店駐車場(打出町1-9)	■
10月3日(金)	○朝日ケ丘集会所(朝日ケ丘町30-9)	■
10月4日(土)	△ウッドベッカーライカリ(奥池町16-10)	■
10月7日(火)	○モンテメール駐車場(大原町1)	■
10月9日(木)	○大原市市場駐車場(大原町11-23)	■
10月11日(土)	△モンテメール駐車場(大原町1)	■
10月13日(月)	○日吉神社(津知町6-9)	■
10月14日(火)	○潮見小学校(潮見町1-2)	■
10月17日(金)	○芦屋保健所(公光町1-23)	■
10月18日(土)	△保健センター(公光町5-10)	■
10月20日(月)	○イカリスーパー第3駐車場(東山町4-6)	■
10月21日(火)	○朝日ケ丘幼稚園(朝日ケ丘町10-3)	■
10月22日(水)	○伊勢幼稚園(伊勢町13-14)	■

## 高齢心身障害者特別医療費

—10月末に支給—

特別医療費の助成を申請さ

れたかたは、受診の際に支払われた一部負担金(外来一ヶ月四百円、入院一日三百円)の領収書を、九月三十日(火)までに係へ提出してください。支払われた額を十月末に支給します。

なお、助成申請手続きをさ

れれないかたは、助成を受け

ることができます。早急に

問い合わせは、市保険年金

手帳または療育手帳、印

鑑、銀行口座番号を持参のう

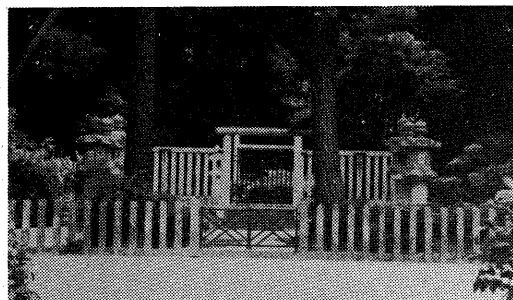
え、手続きをしてください。

問い合わせは、市保険年金





## 阿保親王塚



かつて打出沖を航行する船が必ず帆を下げる敬意を表したと伝えられる“親王さんの森”

# 市民ひろば

「散歩」は都合によります。  
「歩き」は休ませてください。

中学生の心を開いた  
タコ焼き屋さん

浜町 天王寺谷信二

早朝六時三十分、精道中学の周囲を毎日掃除している人の姿を見ることができる。近所に住む岸本重男さんである。岸本さんは精中近くのコープに店をかまえているタコ焼き屋さん。昨年六月、新聞で生徒の不祥事が報道されたとき、地域の一住民としてはおけないと思ったという。自分でいや子どもたちと一緒にになってやることはなしが、そして彼らの悩みを聞いたり、相談になつてやれることはないだろうかとチャンスをうがつっていた。タコ焼きをかいに来たとき、道で会話をかけてやり、次第に彼らの心を聞いていった。

## 史跡めぐり



国鉄芦屋駅の北東約一キロメートルのところにうつそうとした静かな森があります。

ここは古くから“親王さんの森”として親しまれ、阿保親王が祀られているという伝承をもつ古墳があります。かつては打出沖を航行する船が必ず帆を下げて、お墓に敬意を表したとも伝えられています。古墳の外形は周囲三百六十メートル・面積七千四百平方メートルの方形の区画の中に、径三十六メートル・高さ約三メートルの円墳があり、現在は宮内省によって管理されています。

そんなある日、ころ合いを見はからつて誘いをかけたみた。

「どうや、学校のために何をしてみいへんか。卒業したあと自分で自分が学校のためにこんなことをしたんやと、胸を張つて言えるようなことをやつてみる気はないか?」

時はすでに十月になつていて、早朝の掃除が始まつたのは、その時からである。

岸本さんは彼らに決して掃除を強制しない。自らやつてみようといふ気を起こすのをじつと待つた。そのかいあってか、多いときには五、六人の生徒さんが集つたこともあつたという。

彼らのうちのひとりはそのままじめさをかれ、この四月

**土砂で埋まつた  
砂防ダムを考える**

東山町 竹内芳視

近年、夏になると各地で集中豪雨による大きな災害が出ています。芦屋市も昭和十三年に阪神地方を襲つた集中豪雨で芦屋川が決壊し、市内各所で被害が出たことを古い人は記憶されていると思います。

今は山を削つて、人工島を造成する時代です。計画してお金をかけなければできることです。予算にも限りがあることは思いますが、せつかくの施設が

いますが、せつかくの施設がかかるべきことだと思いますが、もしもこの次に大きな災害が出た場合は、どんな説明をするのでしょうか。

私は山を削つて、人工島を

取り除くことが必要な砂防ダムがあるかどうか検討を進めています。

芦屋川水系についても

全体計画の見地から、土砂を

取り除く方がよい場合もあり

ます。芦屋川水系についても

砂防ダム本来の目的が終わ

たわけではなく、むしろそ

の状態で機能を発揮していると

も言えます。

しかし、指摘のように、場

所によつては堆積した土を取

り除いた方がよい場合もあり

ます。芦屋川水系についても

砂防ダム本来の目的が終わ

たわけではなく、むしろそ

の状態で機能を発揮していると

も言えます。

今後も砂防ダムの必要性を

ご理解いただき、ご協力を

お願いいたします。

芦屋隣国を知る会見学会

▼日時：9月18日（木）10時

30分（雨天決行）▼集合場所

：阪急園田駅改札口▼内容：

尼崎田能遺跡を歩く▼講師：

千坂長氏（郷土史研究家）

▼持ち物：弁当・水筒▼問

合せ：甲田（02）8882

女子サッカー・宮川

フレンズ会員募集

▼日時：毎月第2・4土曜日、

第1・3日曜日。いずれも14時～16時▼会場：宮川小学校

グラウンド▼対象：市内在住の成年の女性▼費用：月500円

▼問い合わせ：真田（02）2581、夜間のみ）

市民ハイキング

▼日時：9月7日（日）7時

30分、雨天決行▼集合場所：

阪急芦屋駅北広場▼行き先

京都洛南の千頭岳▼会費：

0円▼申し込み：芦屋観光協

会事務局（市役所経済課内、

0円▼申し込み：芦屋観光協

